



城山 COMCOM 通信



三春小学校学校運営協議会広報

第2号

令和4年10月28日発行

コムコム

三春小学校には学校運営協議会があり、コミュニティスクールになっています。

地域と学校を結ぶ
子どもたちのための応援通信です。

【発行】三春小学校運営協議会
(三春町立三春小学校内)
三春町字大町157
Tel.0247-62-3101

10月21日(金)に、今年度第2回目の学校運営協議会が開催されました。今回は本校の課題にそったグループ協議を行い、ご意見をいただきました。引き続き、「子どものためになること」を第一に考え、活発な意見交換をし、よりよい学校づくりを目指します。

【学校運営協議会組織】

会長 吉田 将史
(地域代表)

副会長 橋本 厚枝
(地域代表)

副会長 辻 裕
(保護者代表)

委員 内藤 耕力
(地域代表)

委員 大内 長久
(地域代表)

委員 栗山 富久子
(地域代表)

委員 橋本 光永
(地域代表)

委員 平山 聡
(地域代表)

委員 高野 信広
(学識経験者)

委員 佐藤 恵美子
(学識経験者)

委員 遠藤 俊一
(行政関係者)

校長 猪狩 仁

教頭 後藤 裕子

教諭 鈴木 努

教諭 柳沼 清美

教諭 赤沼 佳子

教諭 横田 佳奈

教諭 佐藤 智子

教諭 須藤 菜々美

◇ 協議内容

(1) 6～10月の教育活動

- 各学年ともに、校外での教育活動が充実したものになっている。田村地区音楽祭、陸上競技大会等にも参加し、子どもたちが力を発揮できた。
- 今後も予定されている様々な学習を通して、各学年の子どもたちが成長することを期待したい。

(2) 本校の課題にそったグループ協議

○ 学力向上分科会より

- 4月に行われた「ふくしま学力調査」の結果から、本校の子どもたちに身に付けさせたい力をどのように育んでいったらよいかということについて協議した。
- 子どもたちが、「分かった、できた」といった達成感や満足感を味わえるような指導をしていくことが大切である。
- 学力の基本となるのは、やはり読み書きである。そのために子どもが読みたい本を紹介したり、分かりやすく文を書く練習をしたりするなどのきっかけを作っていくとよい。



○ 生徒指導分科会より

- 本校の課題となっている不登校、オンラインゲームを通じたトラブル、登下校の安全について協議した。
- ゲーム等のトラブルは見えないところでも起きている場合があるので、事例を取り上げて、子どもたちに具体的に指導してみることも必要である。その結果、相手を意識したコミュニケーションがとれるよう指導し、子どもの発信力や表現力を育てたい。

○ 心身の健康(特別支援教育含む)分科会

- 9月には校内のコロナ感染者が増えたが、対策を続け、教育活動は止めずに行ってきた。
- 複数学年の子どもが在籍している特別支援学級では、人手不足が課題である。学校でも呼びかけをすれば、手を挙げてくれる方も出てくるかもしれないということだった。

(3) 意見交換

- 現在の給食指導の在り方について、質問がでた。本校は、自校給食となっており、郷土食や昔ながらのおかずを取り入れている。その中で、いろいろな食材を食べる経験ができるようにしている。
- 子どもたちの通学路になっている踊り場や新町等で道路拡張工事が行われている。保護者や子どもへ周知し、下校時の安全確保につなげたい。

